

ホワイエ *Foyer* イエ

New Union of Architects & Engineers

Tokyo **652**

2026.8



2026年8月1日（毎月発行）定価 200 円 652 号通巻第 652 号第 56 巻第 8 号発行/新建築家技術者集団東京支部
発行人／杉山昇 〒162-080 東京都新宿区山吹町 361 番地 誠志堂ビル 3 階 tel.03-3260-9810 fax.03-3260-9811
ホームページ <https://nu-ae.com/tokyo/> E-mail shinken-tokyo@group.email.ne.jp

- 03 真鶴町 貴船まつり 川田綾子
 04 第四回 新建サロン「みんなの知恵袋」報告 木村美千代
 05 「令和8年熊本地震被災地支援のお願い」 復興支援会議
 06 アジアンニュース No.43 TN



各地でのイベントや行事情報、ホワイエの原稿も随時募集しています。

下記アドレスまで原稿をお寄せください！

foyer@shinken-tokyo.orgp.emai.ne.jp

今月の表紙 提供：川田綾子

漁業と石材業で栄えた真鶴町の祭礼「貴船まつり」
 西小早船の貴宮丸と東小早船の東明丸の2艘が水浮けし、7月24日宵宮では海上渡御が行われました。まちに暮らす人で営まれるこの祭りは、伝統を超えて新たな時代を進もうとしています。

Event Information

◎は新建主催行事 ◆は会員及び交流団体の行事

東京支部

- ◎08/04 火 16:00 東京問題研究会 @新建事務所
 18:30 「スペインの歴史ある建物のコンバージョン」の報告+暑気払い
 ◎08/18 火 18:30 第5回常任幹事会 @新建事務所
 ◎09/05 土 13:30 まちづくり市民フォーラム @板橋区立グリーンホール 2階ホール
<https://nu-ae.com/tokyo/260905forum/>
 ◎09/17 木 16:00 東京問題研究会 @新建事務所
 ◎09/18 金 19:00 第五回「新建・みんなの知恵袋」 @新建事務所



全国

- ◎08/02 日 19:00 緊急・新建災害復興支援会議事務局打合せ @ZOOM
 ◎08/17 月 18:00 マンションサポート研究会コアメンバー会議 @ZOOM
 ◎09/12 土-13 日 全国幹事会
 ◎12 日-板橋区立グリーンホール 601 13 日-板橋区立文化会館 5階
 ◎10/03 土-04 日 建築とまちづくりセミナー in 埼玉 @埼玉会館
 ◎10/29 金-31 土 復興支援会議ブロック会議-能登半島視察
 ◎11/05 木 東松島市あおい地区 自治会長の小野さん講演 一木会+復興支援会議



会員及び交流団体 詳細は（ ）に記載された会員へお問い合わせください。

- ◆08/09 日 10:00 砂川平和ひろば検討会（井上） @砂川平和ひろば
 ◆08/30 日 13:30-16:20 住宅会議 2026 サマーセミナー（露木）
 @板橋区立グリーンホール 504 会議室「タワマンと再開発 住まい・まちづくりを考える」
 ◆09/11 金 18:30-20:30 「新たな首都直下地震被害想定と防災庁設置について」平田直氏（山下）
 @エデュカス東京 7階 大会議室
 ◆09/26 土 12:45- 象地域設計 50周年（佐伯） @ 足立区勤労福祉会館 2階第一ホール
 ◆10/03 土-04 日 第18回地方自治研全国研究集会 in 広島（千代崎）
 ◆10/24 土-25 日 全国災対連 全国交流集会 in 新潟

真鶴町 貴船まつり

報告：川田綾子（東京支部）

真鶴町には8月から始まるカレンダーがあります。これは1年の大切なしめくくりといえる、貴船神社の例大祭「貴船まつり」が7月末に開催されることに由縁しています。元々7月27日・28日に開催されてきましたが、参加しやすさ等を考慮して、2023年より7月最終土曜日とその前日金曜日の開催となりました。日本三大船祭りの1つで、1996年に重要無形民俗文化財に指定されました。海への信仰と一年の平穏に感謝する「恩返し祭り」は、神事であるとともに、町に暮らす人・生きる人が自ら営む土台ともいえます。毎年の貴船まつりダイジェスト動画が公式サイトに公開されていますので、右QRからぜひご覧ください。

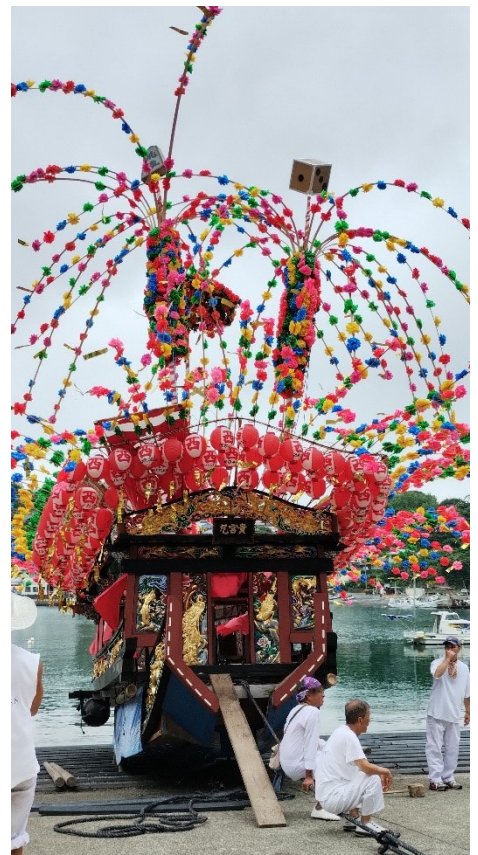


相模湾沿岸であちこちの空き家をみながら家探しをしていた私は、2022年秋頃に真鶴町の空き家バンクにも登録し、町の先輩移住者をはじめ、人から人へつないでもらうふしぎな出会いと縁が広がっていきました。結果的に空き家になる直前の、港から見上げる崖地にたたずむ古い家と巡り合いましたが、家を引き継ぐ決断がまだできていない頃から、お祭りの準備に関わることになり、さらに地の人（真鶴町では生まれ育った人をジの人と呼びます）、漁業や石材業の強面のおっちゃん達とも話をする機会が増えていきました。2年間は準備や片づけのお手伝いに関わり、昨年は役場神輿（4体出る神輿のうち申し込めば誰でも担げる神輿）に参加し、4回目の今年は推進本部として関わることになりました。神事を間近で見ながら祭りの本質的なことや伝統、多くの団体を支えている人物像などなど学ぶことが多かったです。

先にご紹介した貴船まつり公式サイトに貴船まつりの保存会組織が紹介されていますが、貴船神社及び貴船神社奉賛会、推進本部、花漕ぎ花山車保存会、鹿島踊り保存会、小早船保存会、神輿保存会、囃子保存会、同年会、役場神輿会、その他漁業協同組合、観光協会、商工会、交通安全協会、交通指導隊、消防団等各協力団体、と多くの保存会・団体と様々な担い手により成り立っています。

今回は、船大工の伝統工法で組み立てられる小早船について、文献を参考に少しご紹介します。西の貴宮丸、東の東明丸の二艘、毎年組み立てから飾り付けまで、保存会を中心に町の人々で準備します。三百を超える部材には番号が振られており、大きなものは漁師たちのクレーンで吊るし、番号が振られた1つ1つの部材を仕口を合わせて組み立てていきます。推進本部で教えていただいた「文化財だより」第33号（真鶴町教育委員会発行）を読むと、2019年からの3か年の補助事業で屋形柱の全面改修を行い、さらに正しい組立て方法を後世に伝えるため、社寺建築や文化財保存を専門とする建築事務所の支援により東西小早船の組立図が作成されたとのこと。それまでは漁協が主に組立て作業を行っていましたが、同時期に小早船の保存会が発足し、コロナ禍以降は関わる移住者も増えて、多様で賑やかなコミュニティが広がっています。とはいえ高齢化等で担い手不足は課題です。

屋形部分は、伝統建築と同様な「建て込み工法」により、順番通り組立て、最後の部材で固めると一体となり抜けにくい、木組みパズルのような複雑だが、理にかなった工法です。水平垂直に据える部材はなく、柱にはそれぞれ異なる傾きがあるようです。船の舳先から後ろの舳（とも）に向かって組立てたあと、花鳥・鳳龍などの欄間彫刻をはめ込みます。その後、大吹き流し、船名旗、大鳥毛、檣、熊手、提灯が取り付けられ、しの花（造花）と提灯で屋根が覆われます。小早船には女の神様が鎮座するので、女性は船本体には触ることを控えますが、膨大な花飾りは総出で作業します。8月初めの週末も花取り作業あり、来年に向けてしっかり干して片付けるまでがこの町の祭り期間です。



第四回 新建東京サロン みんなの知恵袋 2026/7/17

耐震化をあきらめない！木造耐震改修 低コスト工法の実践 報告

株式会社 象地域設計 木村美千代

私たちの事務所がある葛飾区では、古い木造住宅が密集している地域が多くあり、これまで旧耐震（昭和 56 年 5 月以前）及びグレーゾーン（昭和 56 年 6 月から平成 12 年 5 月）の木造住宅への耐震化助成を、手厚く活用しやすいものに改訂を重ねてきました。しかし耐震診断までは行ってもなかなか耐震改修までは進まない現状がありました。

そこで東京都建築士事務所協会葛飾支部が葛飾区行政へ働き掛け、2025 年 4 月から東京都内で初めて、耐震化助成に「低コスト工法」を採用しました。これは既存の壁をなるべく破壊せずに補強できる壁の補強方法の一種で、「愛知建築地震災害軽減システム研究協議会」により様々な工法が実験、検証によりマニュアル化されています。

低コスト工法の考え方：精密診断で詳細な保有耐力評価を行ったうえでなるべく屋根・基礎を補強せず壁の補強を優先する。壁の補強箇所は増えるが全体的に 30～40%程度工事費を削減できる可能性がある。（建物の状況によっては基礎・屋根改修を優先する）

現在は葛飾区内の事例を持ち寄りながら、勉強会・検証を重ねている途中ですが、**改修コストを下げる、工事期間を短縮、生活への負担が小さい**という効果を感じています。

東京サロンでは、私が担当した事例を紹介しました。参加していた皆さんからは各々の経験も踏まえ、「解体範囲が少ないため腐食部分を見逃したり、過大評価につながってしまわないか心配がある」「合板だけの評価なのか？」「外壁が木材（羽目板）仕上の建物で、解体してみてルーフィングが無くかなり腐食していた例もある」「合板を張って耐震性が上がっただけでは、壁体内結露への配慮が足りないのでは」等、率直なご意見を頂き大変勉強になりました。又 1 部屋断熱改修シミュレーターも紹介させて頂きました。

- ・竣工年：1973 年(昭和 48 年)
- ・構造・規模：木造 2 階建て
- ・延床面積：約 67 m²
- ・建物重量：軽い建物
屋根.鋼板葺き
外壁.木ずり下地モルタル
- ・耐震診断評点：0.3
- ・耐震補強評点：1.15
- ・耐震補強壁：12 箇所
- ・工期：21 日間（住みながら工事）
- ・耐震改修工事費用：270 万円(税別)

低コスト工法 工事例

柱金物補強のため壁を一部撤去、天井点検口を設置し壁を補強することが可能



「令和８年熊本地震」の被災地支援のお願い
— 支援活動募金にご協力ください —

2026 年 8 月 2 日
 新建災害復興支援会議
 議長 乾康代
 事務局長 新井隆夫

令和8年熊本地震で亡くなられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。新建災害復興支援会議では、被災地支援のための募金を受け付けています。皆さまのご協力をお願いいたします。

7月28日16時27分頃に、熊本県熊本地方で最大震度7の地震が発生しました。熊本県災害対策本部（8/2発表）によれば、人的被害は152人を数え、県内206ヶ所の避難所に8,500人を超える方が避難されています。

猛暑の中での断水と停電が深刻であり、エアコンがない避難所が多く、車中泊を強いられている被災者もたくさんいらっしゃいます。8月2日、熊本県は車中泊していた女性が熱中症の疑いで死亡したと発表しました。暑さ対策は早急に実現されるべき課題です。新型コロナウイルス感染症が避難所で発生したことも報告されました。避難所の環境改善が緊急に求められています。救助、救援を必要とする方々は多く、また、避難が長期化する可能性もあります。

こうした状況をふまえ、会員や近県支部を中心に、加盟団体である全国災対連などの全国組織とも連携しながら、現地視察や被災者支援に取り組みます。新建復興支援会議としては、被災者ニーズに即したものとなるよう、現地の状況を十分に踏まえ、安全面にも配慮しながら、必要な支援を臨機応変に進めていきます。

今回の支援活動にあわせて、各地で取り組まれている防災・復旧・復興やまちづくりの活動についても、ぜひ情報をお寄せください。建築とまちづくりの専門家としての知見を共有し、今後の支援活動に生かしていきたいと考えています。

新建災害復興支援会議では「支援活動募金」を受け付けます。

支援活動募金の使途は、被災した会員・読者へのお見舞いと復興支援への助成及び支援金です。全国災対連を通じて、被災地の支援センターの開設や運営、ボランティア活動支援、「炊き出し&相談会」等の援助などにも活用します。

募金は支部単位、個人いずれでも構いません。趣旨をご理解頂きまして、ご協力をお願い致します。

○ 支援募金口座 みずほ銀行 新宿新都心支店
普通 3914020 名義 新建築家技術者集団

振込み手数料は各自ご負担いただくか、差し引いてお振込みください。

○○ ○○

新建 災害復興支援会議 事務局 山下千佳
 〒162-0801 新宿区山吹町 361 番地 誠志堂ビル 3 階
 TEL 03-3260-9810 FAX 03-3260-9811
 メール fukkoushien@nu-ae.com

○○ ○○

今日は、アジア各地のニュースを毎日配信しているソースからの紹介です。暑い地方ですので、野村不が、夜の「憩いの場場」づくりを心掛けているのにうなずけるものがありました。

夜の「憩いの場」で街作り(ベトナム) 野村不など、集合住宅に付加価値

野村不動産は1月、ベトナム南部ホーチミン市の住宅開発区画内で伝統的な住民の憩いの場を、夜に再生するプロジェクト「ナイトパーク」を開始した。日系建築設計会社スタジオ・アネッタイ（ホーチミン市）とコンサルティング会社NEWS KOOL（ニュースクール、東京都新宿区）との協力の下、開発区画内の公共空間に照明付きの机などを設置し、気温が下がる夜間に幅広い世代が安全に楽しめる場をつくる。日中の気温が高いベトナムでは、夜間に子どもを屋外で遊ばせたり、老若男女が思い思いに過ごしたりする習慣があるが、こうした空間は急激な都市化で減少している。野村不などはこうした夜の「憩いの場」を都市で再生させるノウハウを確立し、物件の価値向上などにつなげる狙いだ。将来的には猛暑が常態化しつつある日本に「逆輸入」することも視野に入れる。

ナイトパークは、ホーチミン市北東部の大型都市区「ビンホームズ・グランドパーク」の2カ所で1月に実証



を開始した。グランドパークでは野村不動産ベトナムがビンホームズや三菱商事とともに「ザ・オリガミ」などのマンションを開発している。中所得層の家族など4万世帯が住む。野村不などは、ナイトパークに屋根と照明、流し台がついた長机とプラスチックのイスを配置した。周囲はもともと敷地の端だったこともあり人気はまばらだったが、明かりがともったことで自然と住民が集まるようになった。1月上旬の夕方6時ごろ訪問すると若者が机で食事し、明かりの周りでは親子が自転車の練習をしていた。ベンチで休憩しつつ走って遊ぶ子どもを見守る買い物婦などの姿もみられた。にぎわいは夜8時を

過ぎても続いていた。立ち寄った住民は、スタッフから企画の説明を受けると一様に目を開き、「なるほど」と驚き感心したような表情を見せる。「無料で子どもを遊ばせられる場があるのはありがたい」「交流サイト(SNS)で住民のグループチャットを作ってイベントの予定を共有してほしい」などの声があがった。野村不動産ベトナムの東伸明社長は、ベトナムの新興住宅地について「テーマパークや遊具などあらかじめ楽しみ方が決まった施設ばかりが増えている」と指摘。昔の古き良き公園のように誰もが自由に集まり、安心安全に過ごせる空間が減りつつあるとして、ナイトパークでは画一的な押し付けでない体験を提供することが狙いと説明する。実証では、住民たちが「柔軟な発想で新しいものの楽しみ方を見つけている」と手応えを語った。

ナイトパークの設計に携わっているアネッタイの山田隆人代表は、「住民の使い方から着想を得て柔軟に進化させていきたい」と実証の目的を語る。同社はホーチミン市を拠点に自然環境と適合したデザインを住宅や店舗などに提案している。(続く)



新都市内のプロジェクトサイト。左から屋根付きの長机、鉢植え置き場、水くみポンプが設置されている。＝1月10日、ホーチミン市／散歩の途中に立ち寄り、長机で絵型の冊子を読んで過ごす親子＝1月10日、ホーチミン市

牛見さおりさん【ベトナム】
7Bridges Brewing共同創業者兼CEO
ビールを起点に世界に恩返し

うしみ・さおり 1975年生まれ。静岡県出身。英イースト・アングリア大学(UEA)環境科学修士号を取得。国際協力機構(JICA)でベトナム向け円借款事業に携わった後、同機構専門家としてベトナム駐在。2017年に中部ダナン市でクラフトビール会社「7 Bridges Brewing」創業。(続く)

(2026年1月20日付 NNA POWER ASIAより)

【シンガポール】

公営住宅「タワマン化」進む

国土狭く、国内最高の60階開発へ



政府は狭い国土を有効活用し拡大する住宅需要に対応するため、過去15年で高層HDBフラットの開発を推進してきた（ST PHOTO: AZMI ATHNI）

シンガポールでは過去15年で40階建て以上の高層公営住宅（HDBフラット）が増えている。狭い国土を有効活用する政府の政策の一環だ。国内で最も高い60階建てHDBフラットの開発計画も進んでいる。高層階は見晴らしの良さから人気が高いが、「水圧が弱い」「エレベーターの待ち時間が長い」といった問題もある。今後はこれらの課題への対応が求められるそうだ。（続く）

【フィリピン】

ウンドス、比独自の宗教行事

墓参りの習わしに時代の変化も



ウンドスを前に共同墓地で墓石などの清掃に余念がない市民＝28日、首都圏マカティ市（NNA撮影）

東南アジア最大のキリスト教国であるフィリピンは、「ウンドス」と呼ばれる連休を迎える。11月1日のカトリックの「万聖節（諸聖人の日）」と2日の「万霊節（死者の日）」を中心とした連休で、ハロウィーンと日本のお盆を合わせたようなフィリピン独自の宗教行事となっている。家族で先祖の墓参りを行うのが習わしだ。一方で、気温が高い中、混雑や交通渋滞を嫌って墓参りを避ける人も増えるなど時代の変化が表れているようだ。【Tiziana Celine Piatos】（続く）

【台湾】

台湾コーヒー栽培の100年

豆からカップまで広がる商機



台湾で育ったコーヒーの実。コーヒーに関連したビジネスチャンスが注目を集めている＝24年12月、嘉義県（NNA撮影）

日本統治時代（1895～1945年）にルーツを持つ台湾のコーヒー栽培。かつて重要な作物の1つに位置付けられ、日本の企業などが栽培に参画した。第2次大戦後に廃れたが、2000年ごろから「復活」。台湾の街中ではカフェが急増するなどコーヒーに関連したビジネスチャンスを意味する「黒金商機」が注目を集めている。栽培から販売まで、台湾の現場取材した。【張成慧】（続く）

【ベトナム】

レタントン、変わる日本人街

韓国勢台頭、減る「オニイサン」



レタントン通りのヘムにある韓国料理屋＝3月26日、ホーチミン市

ベトナム南部ホーチミン市の「日本人街」として知られるレタントン通り周辺で、韓国系店舗の進出が目立ち始めている。コロナ禍で減少した日本人客の回復が遅れる一方、韓国人客の増加を背景に客層が変化。家賃高騰も重なり、日系は出店をためらうケースが増えている。かつて日本人を主なターゲットとしていた街の姿は、静かに様変わりしつつある。【坂部哲生】（続く）

住む人・使う人の立場で、
住まいづくり、まちづくりを
すすめています。



共同建替え「アリスア鳩ヶ谷」

〒124-0001
東京都葛飾区小菅4-22-15
TEL : 03-3601-6841
FAX : 03-3601-6944
E-mail : zo-3@jade.dti.ne.jp
http://www.zo-3.info

株式会社 **象地域設計**

新建築家技術者集団 憲章

建築とまちづくりにたずさわる私たちは、国土を荒廃から守り、かつ環境破壊を許さず、人びとのねがう豊かな生活環境と高い文化を創造する目的をもつ。

私たちはこのことを認識し、行動するための目標をかかげ、ここに憲章を定める。

- 1 建築とまちづくりを、社会とのつながりの中でとらえよう。
- 2 地域に根ざした建築とまちづくりを、住む人・使う人と協同してすすめよう。
- 3 建築とまちづくりの優れた伝統を継承し、理論や技術の発展と創造につとめよう。
- 4 人びとに支持される建築とまちづくりの活動をすすめ、専門性を確立しよう。
- 5 建築とまちづくりに関連する国内外の広い分野の人びととの交流をはかり、連帯を強めよう。
- 6 建築とまちづくり、生活と文化、自由のために平和を守ろう。

住み続けられる



株式会社
まちづくり研究所

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿 1-13-6 第二伊藤ビル 503
TEL : 03-5423-3470 FAX : 03-5423-3479

住む人に、環境に、優しく・・・
さらに美しさをお届けする

ルナファーマー

五感で味わう心地よい空間・・・

ルナファーマーは、環境保護先進国「ドイツ」で広く普及している塗装下地壁紙。通気性や透湿に優れ、結露やカビの発生を抑えます。紙のパターンと塗装色の組み合わせで、お部屋の演出は思いのまま。模様替えやメンテナンスもそのまま塗り重ねるだけでOK。(10回程度可能) 廃材もほとんど出ないので、環境に優しい材料です。



(輸入元) 日本ルナファーマー(株)
東京都港区南青山2-9-3
青山JPビル 2階
TEL 03-5785-2750

施工店(有)ルナファーマー・テクノ
東京都練馬区関町東1-28-9
NPRビル内
TEL 03-6904-7666
TEL 03-6904-7888

※ルナファーマー・テクノの住所
が変わりました。

新協建設工業株式会社

平和であればこそ建築はよろこび

本社 台東区台東2-25-10
東東京支店 江戸川区篠崎町3-1-3
台東支店 (台東) 台東区台東2-25-10
西東京支店 (多摩) 日野市神明4-22-13
大阪支店 堺市寺地町東4-2-11
石川支店 金沢市法光寺町207-4
広島支店 広島市安佐南区相田6-1-7

TEL 03-3836-2011 FAX 03-3837-8450
TEL 03-3678-7471 FAX 03-3678-7472
TEL 03-3836-2017 FAX 03-3835-7380
TEL 042-584-7508 FAX 042-584-7581
TEL 072-229-2873 FAX 072-229-2874
TEL 076-257-2535 FAX 076-257-2570
TEL 082-872-1727 FAX 082-872-1728